

【イパネマの娘】

作詩 土田りかこ

The Girl from Ipanema (1962)

旅すれば誰でも 恋の虜になる イパネマの娘

セピアの肌に纏(まと)う 琥珀色の服

涼しげな風を呼ぶ

ああ 長き黒髪 その愛しさゆえ

君の姿追う

触れれば消えそうな 私の初恋よ

旅すれば誰でも 恋の虜になる イパネマの娘

旅すれば誰でも 恋の虜になる イパネマの娘

夕暮れ迫る浜辺 奇妙な岩山に

逸(はや)る恋の夢

ああ 魅惑の瞳 呼べば振り返る

無邪気な微笑みよ

触れれば消えそうな 私の初恋よ

一夜の星空に 百年の恋がある

イパネマの夏

夏